

瞬停・停電 対策装置

ルは、工場や生産施設内の設備に重大な影響を及ぼす恐れがある。同社は、そのような瞬低や停電から設備を保護する機器を、小容量から大容量まで多様なラインアップを取りそろえるとともに、瞬低・停電による被害調査から最適な機器の選定・工事までトータルソリューションを提供している。

さらに、佐賀県にある保守サポートセンターを拠点に、24時間365日の保守体制を敷いており、顧客サポートも万全であ

ニシム電子工業は創業当初より培った通信技術を情報通信、エネルギー、環境などの分野に生かすビジネスを開拓している。その中で注目されるのが「停電・瞬低対策ソリューション」だ。

電王陛下（舜氏）や亭

「D P シリーズ」は、メンテナンスフリーで期待寿命15年の瞬低対策用バックアップ電源だ。UPSとは異なりファンとバッテリーを使用せず、長寿命のコンデンサーで蓄電する。そのため定期的なメンテナンスの管理工数と費用が削減できる。瞬低対策が必要な部分をピンポイントで保護できる単相800ボルトから、装置単位での保護が可能な三相1000キボルトまでの全22モデルを標準ラインアップ。大型設備から小型装置まで対応可能だ。なお、起動時は装置の突入

京都電機器

電流を回避したバイパス運転のため、通常運転負荷に合わせてモード選定もできる。全モードルはマイコン制御の自己診断機能とバイパス機能を内蔵しており、万一、保護装置自身が故障しても、負荷への電力供給を継続できる。常時商用運転で電力口数が少ない方式のため、効率98%を実現しており、省エネルギー、二酸化炭素(CO_2)削減にもつながる。また、バッテリーを使用していないため、産業廃棄物の排出もなく、企業の環境保護活動にも貢献する。

nichicon
すぐに、期待以上のこと。*CanDo!*

瞬時電圧低下 補償装置

二チコソは蓄電池バイスに重金屬などの環境負荷物質を含まず、充放電特性に優れ、充放電による劣化が少ない電気二重層コンデンサー「Evercap」採用の瞬低・停電対策装置を取りそろえている。高効率(98-99%)な常時商用給電方式採用の回路方式により、電力ロスやメンテナンスコストの低減を可能にした。

ニチコン

ツクアップする停電対策装置まで、顧客のニーズに合わせた補償仕様に対応している。

さらに現在の電力危機に関しても、非常用発電機とのハイブリット構成で、非常用発電機の起動までの電力消失や、非同期による商用切り替え時の弊害などの運用上のデメリットを同装置により解消する。無瞬断非常用発電システムが可能となる。

今後もさまざまなシステムバリエーションにより、瞬低から長時間停電まで幅広い瞬低・停電対策に貢献していく。

ミリオントリーズ販売のパックアッパー・システムはオフコン、パソコン・サーバ、UNIX・サーバなど、あらゆるコンピューターシステムのハードウエアおよびデータを一重化する。瞬低や停電が発生しても、安心・確実、かつスピーディーに情報資源のリスクマネジメントが可能となる。

かつて企業に必要な要素と言えば「ヒト・モノ・カネ」だったが、昨今では「ヒト・情報・モノ・カネ」に変化している。情報システムに障害が起きた際の事業継続危機への意識が高まる中、可能

ミリオンシリーズ販売

な限りのリスクマネジメントを施したい機運が高まっている。しかし「手間」や「コスト」が掛かり、「一の足を踏む企業も多い。」
こうした中、同社のバックアップシステムは「再使用（リユース）」のコンピューターを活用することにより、低価格で各企業が運用しているコンピューターシステムを守ることができ。災害などの不測の事態にも即座に対応可能であることから事業継続計画（BCP）対策としても有効で、信頼性高いシステムを提供できると考えている。

ABBは蓄電池やキャパシタを実装しない瞬低補償装置「PCS100」、アクティブ電圧コンディショナ（AVC）や、短時間停電にも対応する停電・瞬低補償装置「PCPS100 UPS」の日本での販売を開始した。AVCはインバーター技術を応用した連続的な電圧コンディショニングという、全く新しい原理に基づき、バッテリーを搭載せずに瞬時電圧低下やサーディから負荷を保護することが可能。バッテリー交換の必要もなく、大幅な省スペースを実現、さらに99%クラスの

A B B

高効率システムで大幅な節電可能である。導入費、維持管理費の軽減、環境負荷低減においても理想的な製品と言える。

海外では18年前から販売を開始。半導体・ディスプレー工場を中心に多くの採用実績がある。日本でも、既に大手半導体メーカーの正式採用が決定している。

電源品質は安定的だが、落雷などによる瞬間問題に苦慮しているのが日本の顧客の現状。これにはAVCによる機動的な対応が最適と考えている。

■捲回型電気二重層コンデンサ採用によるメリット

- 環境負荷を低減
鉛を使用しない電気二重層コンデンサの採用により、環境負荷が低減できます。廃棄も一般的な産業廃棄物として処理できます。
 - メンテナンスフリー
蓄電デバイスの長寿命化により、設置後の蓄電部メンテナンスから解放されます。（期待寿命15年）
 - 性能の向上
繰り返し充放電対応が可能となり、高い信頼性を有しています。
 - 装置の軽量化
大容量の電気二重層コンデンサを採用することで、装置の軽量化が図れます。
 - 経済的に割安
当時商用給電方式を採用することにより、ランニングコストを軽減しています。

ニチコン株式会社

京都市中京区烏丸通御池上る 〒604-0845 TEL.075-231-8461 東京支店 TEL.03-5473-5611・名古屋支店 TEL.052-223-5581・西日本支店 TEL.075-241-5371